



の値が大きくなつても飼料要求率、産卵率には悪影響を与えないが、飼料摂取量、卵重、日産卵量には悪影響を与えることが推察されました。

学会で研究成果を
発表しました

ながら行い
開催を終
ブ地鶏誕
生のきっ
かけを知
り驚いた」、
「オリー
ブ地鶏が
今までに
食べたど
の鶏肉よ
りもおい
しかった」、
「将来は
『食』に
関わる仕
事をして
みたい」
といった
感想をい
ただきまし



オリーブ地鶏出前講座

令和六年十月に三木町立三木中学校校
にて「うまいもん出前講座（オリーブ
地鶏）」が開催されました。

この講座では、オリーブ地鶏の紹介
のほか、「みくりや俱楽部」の吉岡先
生によるチキンソテー作りの実演を行
われました。生徒たちはそれを手本に
それぞれでチキンソテー作りを楽しみ
ながら行いました。

開催を終え、生徒からは、「オリーブ
地鶏誕生のきつかけを知り驚いた」、
「オリーブ地鶏が今までに食べたど
の鶏肉よりもおいしかった」、
「将来は『食』に関わる仕事をして
みたい」といった感想をい
ただきました。

畜試の飼養衛生管理の実例紹介

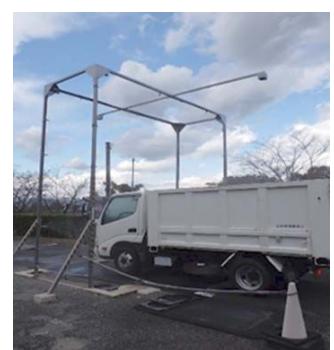
同マニュアルを作成し、作業従事者の間で衛生対策の方法を共有していくます。

【記録の作成・保管】

衛生管理区域内に立ち入った人の氏名と住所又は所属、衛生管理区域への立入年月日、その目的や消毒実施の有無を記録し、保管しています。

【車両消毒】

衛生管理区域内に立ち入る車両の消毒を実施しています。



同マニュアルを作成し、作業従事者の間で衛生対策の方法を共有していく
【記録の作成・保管】
衛生管理区域に立ち入った人の氏名
と住所又は所属、衛生管理区域への立
入年月日、その目的や消毒実施の有無
を記録し、保管していきます。

畜 試 情 報 第42号



所 香川県畜産試験場
〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2706
TEL 087-898-1511 FAX 087-898-9416
者 場長 高橋 茂隆
行 令和7年1月 第42号

に過剰排卵処置を実施し、多くの体内受精卵を作出することで、黒毛和種の増産に取り組んでいます。

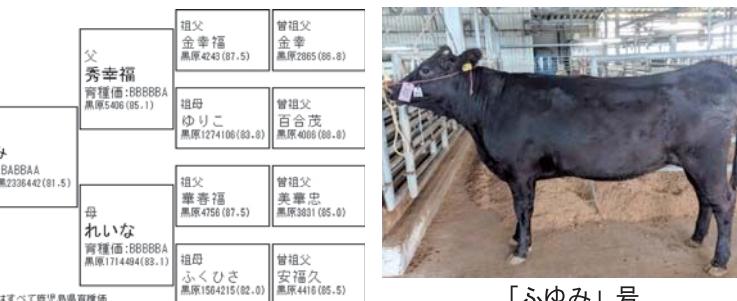


表1 平成27年度から令和5年度
までの採卵成績

項目	全体
延頭數(頭)	374
実頭數(頭)	196
平均総卵数(個)	14.7
平均正常卵数(個)	7.2
平均年齢(歳)	5.7
平均採卵回数(回)	1.9

その年度ごとの平均正常卵数は六十九個、正常卵率は四十五・六十%の間で推移しました(図1)。また、一回当たり正常卵数は一～五個が最も多く、約三十五%、六十～十個が約二十二個でした。

採卵時の年齢は、一歳から十七歳で、十歳を超えても正常卵数が多い最多は四十二個でした。

年度	実施頭数	平均正常卵数	正常卵率
H27	15	10	55%
H28	28	5	42%
H29	72	10	58%
H30	48	10	58%
H31/R1	60	10	60%
R2	55	5	42%
R3	48	10	42%
R4	35	5	40%
R5	25	10	55%

図1 野外採卵 頭数・平均正常卵数・正常卵率の推移

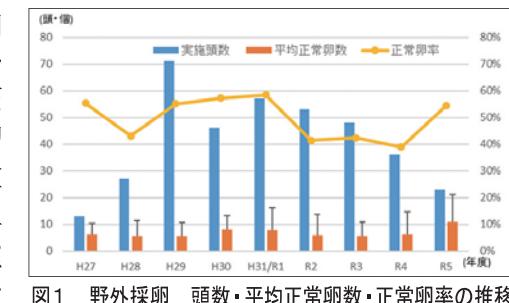


図3 BCS別 頭数・平均正常卵数・正常卵率

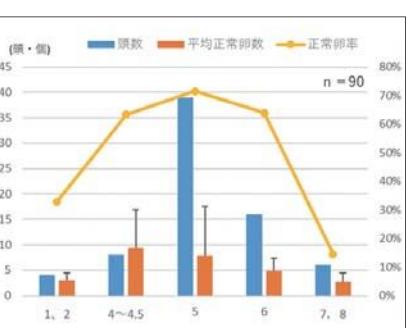


図3 年齢別 頭数・平均正常卵数・正常卵率

卵時期は、早いものでは分娩後十五日で供卵牛も見られました（図2）。

年齢別	実施頭数 (頭数)	平均正常卵数 (頭数)	正常卵率 (%)
1~2	10	10	30%
3~4	60	10	33%
5~6	55	10	36%
7~8	60	10	33%
9~10	30	10	33%
11~12	20	10	50%
12~13	10	10	100%
13~14	10	10	100%
14~15	10	10	100%
15~16	10	10	100%
16~17	10	10	100%
17~18	10	10	100%
延374頭	374	374	100%



「ふゆみ」号を導入しました

平成二十七年度以降の牛の採卵成績

多湿により黄色く変色し生育不良となった
飼料用トウモロコシ

サブソイラーによる土壌の排水対策

特に飼料用トウモロコシは、栄養価や収量に富み、牛の嗜好性が高いため、生産面積が拡大しています。飼料用トウモロコシは耐湿性の低い作物ですが、県内では飼料用トウモロコシの生産には圃場の排水対策が必要となっています。

芽不良や生育障害を引き起こします。このため、飼料用トウモロコシの生産には圃場の排水対策が必要となります。

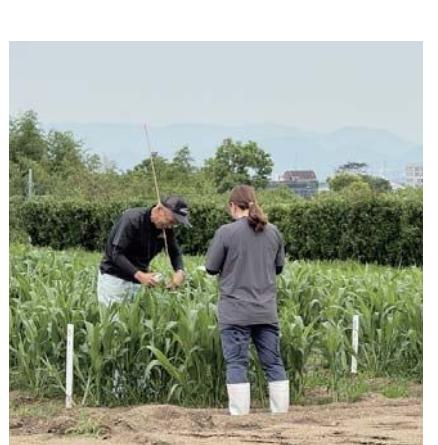
特に飼料用トウモロコシは、自給飼料作物を栽培する取り組みが増えています。

特に飼料用トウモロコシは、栄養価や収量に富み、牛の嗜好性が高いため、生産面積が拡大しています。飼料用トウモロコシは耐湿性の低い作物ですが、水田で栽培されています。水田は作土層の下に耕盤が形成され水を貯める構成となっていることから、多雨時は発芽不良や生育障害を引き起こします。このため、飼料用トウモロコシの生産には圃場の排水対策が必要となります。

飼料用トウモロコシの排水対策

トウモロコシ		品種名
早晩性		LG3490(旧スノーデント108)
早生		スノーデント110(LG30500)
早中生		スノーデント115(LG31588)
中生		スノーデント118R(SH5702)
晚生		スノーデント125T(SH2821)
		スノーデントおとは(P12008)
		スノーデント夏皇(SH2933)

ソルガム		品種名
スーダングラス		パイパー ヘイスーダン シュガースリム リッチスードン ベールスードン
スードン型ソルゴー		ラッキーソルゴーNeo 元気ソルゴー
ソルゴー型ソルゴー		シュガーグレイズ グランデンソルゴー



飼料用イネ	
品種名	利用形態
つきはやか	WCS
夢あおば	WCS・飼料用米
つきあやか	WCS
みなから	飼料用米
つきすずか	WCS
モグモグあおば	WCS・飼料用米
つきことか	WCS

エンパク	
早晩性	品種名
極早生	アーリーキング 極早生スプリンター
中生	アムリ2
晩生	ヒットマン

イタリアンライグラス	
早晩性	品種名
極早生	Kyushu1
早生	いなづま タチュウカ
中晩生	ジャイアント タチムシャ
晩生	ジャイアントイタリアン アキアオバ3 ヒタチヒカリ

香川県のブランド豚である「オリーブ夢豚」や「オリーブ豚」のさらにおいしい高品質型オリーブ豚の生産方法の確立ため、当場で飼育しているランヤー種（B）のそれぞれの品種の特徴を活用し、交配試験を令和三年度から実施しています。

交配試験は、L、W、D、B種を図のように四つの交配パターンでかけ合わせを実施し、四元豚を生産します。

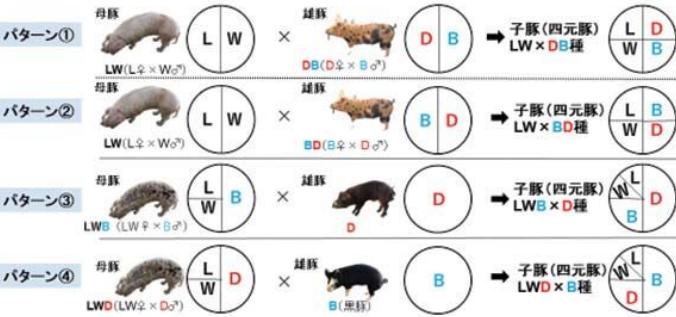


図1 交配パターン

今年度は交配パターン④の三元豚（LWD）にBを交配して四元豚の試験を実施しています。

生産された子豚の産子数及び増体などの生産性や肥育成績、肉質、アミノ酸組成、脂肪酸組成、食味官能検査などおいしさについて検査を実施しています。



食味官能検査

今年度がこの試験の最終年度ということで、これまで実施してきたパターン①～④の四つの交配パターンで生産された四元豚の生産性や肉質などを比較し、美味しさに関連するアミノ酸、脂肪酸が、交配パターンによつて、どのような差があるか、取りまとめて行います。

試験の結果、さらにおいしい高品質なオリーブ豚の生産方法を明らかにしてまいります。

高品質型オリーブ豚の造成を目指して

離乳豚のアルギニン給与試験

アミノ酸の一種であるアルギニンはたんぱく質合成の素材としての役割が知られています。また、そのほかに、内皮細胞由来弛緩因子である一酸化窒素（以下NO）の前駆体がら、N.O.の血管拡張作用や血流量増加作用、成長ホルモン分泌促進作用などの様々な生理作用が期待されています。

妊娠豚用飼料にアルギニンを添加することで、産子数増加、死産数低下、分娩後の泌乳量増加、子豚出生時体重が増加するとの報告があるほか、初産豚の授乳期に添加することで、離乳仔の飼養成績が向上したとの報告、離乳子豚用飼料に1%アルギニンを添加、一週間の飼養試験で日増体重が上昇したとの報告もされています。

今回、離乳仔豚用飼料にアルギニンを1%添加し、離乳仔豚に離乳後三週間給与することにより、離乳仔豚の発育への影響を調査しました。

供試豚は交雑種（BD、バークシャー種×デュロック種）同腹豚（令和六年五月五日生）を用い、試験区、対照区各五頭、合計十頭とし、離乳時（三十二日齢）から生後八週齢時（五十三日齢）まで、六月六日～二十七日の三週間の増体重と一日平均増体重（D G）、飼料要求率（FC）を調査しました。

今後はアルギニンの給与量や給与時期、品種などの条件を変更し、アルギニン給与による効果を確認したいと考えています。

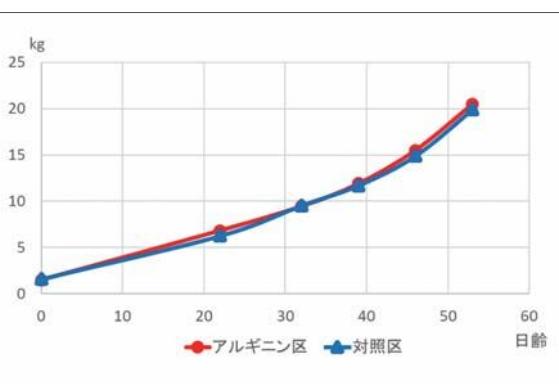


図1 体重の推移

各区の三週間の平均増体重は、試験区一一・一kg、対照区一〇・四kg、D Gについては、試験区〇・五二七kg／日、対照区〇・四九三kg／日となりましたが、全ての調査項目において、両区の大きな差は認められませんでした。

一・一三、対照区一・一二となりました。試験区の方が多くなりました（参考…）

一方、FCは、試験区一・一三、対照区一・一二となりました。試験区の方が多いなりました（参考…）

たが、全ての調査項目において、両区の大きな差は認められませんでした。

香川県では県内の気象条件に適し、収量性が高く、品質が安定した飼料作物を生産してもらうため、飼料作物奨励品種を定めています。この奨励品種は、畜産試験場で実施した栽培データ等をもとに、三年に一度見直しを行っています。

今回、新たに決定した奨励品種は次のようにです。飼料作物栽培の計画時には参考にしていただければ幸いです。

香川県飼料作物奨励品種 (二〇二四年版)の紹介